平成25年度山武市郷土芸能振興大会

あかり

郷土の伝統の火を消さない

2月2日、成東文化会館のぎくプラザホールで山武市郷土芸能振興大会が開催されました。

これは、山武市郷土芸能保存団体連絡協議会が、失われつつある郷土芸能の保存と伝承及び普及活動の一環として開催しているものです。

今回は山武市内の14団体が出演し、各地域に受け継がれ伝わる神楽や獅子舞、お囃子、和太鼓などを披露しました。

山武市の貴重な財産である地域の郷土芸能。熱のこもった舞台に、詰めかけた大勢の観客からは大きな拍手が贈られました。



▲和田獅子連保存会から「亀の子釣り」



▲東川小学校の児童から届いた手紙と手作り メッセージカードを持って喜ぶ佐瀬さんご夫妻

江東区立東川小学校の児童と交流思い出に残るできごと

昨年の11月、埴谷在住の佐瀬さんが自分の家の人参畑で、 手紙がついている風船を見つけました。それは、東京都江東区 立東川小学校開校140周年記念式の祝いで飛ばした風船で した。

佐瀬さんは、「東京大空襲の翌朝、燃えた着物(布)の燃えかすが落ちていた話をおばあさんから聞いていたが、飛んできたのが皆さんがあげた風船でよかった」と手紙を書き、多くの児童から感謝の手紙が届きました。手紙を受け佐瀬さんは、作った人参を送り、その人参が東川小学校の給食で4日間人参ウィークとして使われたことを知り、「思い出に残る交流ができました」と話していました。

基幹バス、乗合タクシーの愛称決定表彰式



昨年決定した基幹バスの愛称「さんバス」に応募した蓮沼小6年秋葉魁人さん(写真左から2番目)と松尾小6年秋葉隆さん(写真左から3番目)、乗合タクシーの愛称「あいのりバん」に応募した秋葉昌信さん(写真右から2番目〈代理〉)の表彰式を、山武市役所で開催しました。市長から表彰状、副市長から記念品の贈呈が行われました。(12月18日)



amera Report



租税教室

「税」をもっと知って

1月15日、もっと「税 |について知ってもらいたいと毎年、市役所の 税務担当職員が行う租税教室が成東小学校で実施されました。 この租税教室は、大平小、豊岡小、松尾小学校でも開催され、税 金の種類や、何に使われているかなど、税金は私たちが生活して いくのにとても大切なものだということを学びました。

児童からは、「税金は生活を豊かにするものなんだ」「大人になっ たら払います」などの感想が寄せられました。



▲熱心に税金の話を聞いている成東小学校の6年生



▲日ごろの活動を展示パネルで紹介

市民活動フェスタ

つながる活動の輪

「知りあおう・つながろう・活かし合おう |をテーマに、市民 活動団体が集まって作りあげる「市民活動の祭典」さんむ 市民活動フェスタが、2月9日に成東文化会館で開催され ました。前日から降り続いた雪で足元が悪い中でしたが、 多くの市民活動団体が参加。工夫を凝らした、イベントやパ ネル展示、物産展などで日ごろの活動を紹介していました。

「首長連合サミットin千葉」山武市で開催 地域に飛び出す公務員を応援

1月25日、26日の2日間、全国自治体の長で組織する「地域に

飛び出す公務員を応援する首長連合」の「第3回サミット in千葉」 が、蓮沼スポーツプラザを主会場として開催されました。

今回で3回目となるサミットには、佐賀県知事をはじめとする9人 の首長が全国から集まり、公務員の地域活動への応援策などに ついて議論しました。

また、公務員が一市民として地域活動を実践する優良事例とし て4人の方が表彰され、それぞれの事例発表を行いました。150 人の来場者は、その活動を聞き、感銘を受けていました。



▲参加した自治体の長と表彰者を囲んでの記念写真

世代間交流伝承事業



蓮沼中で毎年行われている世代間 交流伝承事業。2年生が蓮沼地区社 会福祉協議会メンバーから太巻き寿 司を教わりました。太巻きを切る時はあ ちこちから歓声が上がり、教わりながら 楽しく交流しました。(2月7日)

戦争体験を語る



大富小学校6年生が、地元の加藤 正さんから戦争体験について話を聞き ました。小学生の頃、実際に見た空中 戦や終戦まじかに起こった成東駅での 貨車爆発など、戦争の怖さを多く語っ てくれました。(2月6日)

八幡神社で節分の豆まき



成東地域の八幡神社で、節分の豆ま きが行われました。境内には地域の人が 集まり、「鬼は外、福は内」の掛け声とと もに豆がまかれ、一年の無病息災を祈り ました。(2月3日)